

第147回 日商簿記検定試験 1級 一商業簿記一 模範解答

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問1 次の取引の仕訳を示しなさい。〔各2点、合計4点〕

- (1) 3月2日の外部への商品販売に関する本店の仕訳を示しなさい。
- (2) 本店が関西支店の当期の損益を総合損益勘定へ振り替えたときの仕訳を示しなさい。

(単位：千円)

	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)	売掛金	270,000	売上	270,000
	売上原価	190,800	商品	190,800
(2)	総合損益	10,646	関西支店	10,646

問2 LA支店決算整理後残高試算表(円換算後)における、次の各項目の金額を求めなさい。

〔丸数字は予想配点、合計4点〕

(単位：千円)

売掛金	売上原価	貸倒引当金繰入	本店
① 99,000	① 66,125	① 4,950	① 156,400

問3 日商株式会社の決算整理後合併残高試算表(内部利益控除後)を完成しなさい。

〔丸数字は予想配点、合計17点〕 決算整理後合併残高試算表

20X7年3月31日

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金預金	① 151,263	買掛金	① 250,000
売掛金	549,000	貸倒引当金	25,267
商品	① 378,765	未払費用	550
前払費用	① 1,073	建物減価償却累計額	① 78,000
建物	450,000	備品減価償却累計額	① 51,075
備品	110,000	リース資産減価償却累計額	① 25,078
リース資産	① 62,695	リース債務	① 51,349
土地	530,000	長期前受収益	① 3,600
貸倒懸念債権	200,000	資本金	1,000,000
売上原価	5,143,975	資本準備金	85,000
営業費用	① 1,492,896	利益準備金	60,000
棚卸減耗費	① 12,180	繰越利益剰余金	56,254
商品評価損	① 5,010	売上	① 7,466,000
貸倒引当金繰入	① 17,497	受取利息	① 8,000
減価償却費	51,634		
支払利息	3,135		
(為替差損益)	① 1,050		
	9,160,173		9,160,173